

ゴールデンウィーク中も引き続き、 家畜伝染病の防疫対策の 徹底をお願いします！

【国外の状況】

●アフリカ豚熱（ASF）

- ・韓国で発生が継続しており、日本・台湾以外のアジア諸国で発生が確認されています。
- ・訪日外客数は2024年に過去最多となり、携帯品として違法に持ち込もうとした豚肉製品からASFウイルスが検出。

●口蹄疫（FMD）

- ・韓国の牛農場で本年3月の発生以降、4月以降は豚農場でも発生。

【国内の状況】

●豚熱（CSF）

- ・飼養豚では令和7年4月7日に98例目が発生。本県でも野生いのししの陽性事例を継続して確認。

●高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）

- ・本年2月1日以降家きんでの発生はないが、野鳥からの検出は継続しており、渡り鳥の移動が続くゴールデンウィークの期間も警戒の継続が必要。

家畜伝染病の防疫対策に万全を期するため、

※不要不急の海外渡航は自粛してください。

※衛生管理区域、畜舎内への病原体の侵入防止を徹底してください。

- ・関係者以外は衛生管理区域や畜舎に立ち入らせない。
- ・不要な物を持ち込まないよう、看板等を設置する。
- ・従業員も含め、衛生管理区域や畜舎に立ち入る場合又は物を持ち込む場合、専用の衣服や手袋・長靴を着用する。
- ・野生動物の侵入防止対策として、防護柵・防鳥ネットの設置と定期的な点検及び必要に応じて修繕を実施する。

毎日の健康観察を行い、死亡頭羽数の増加等異状を見つけた場合には速やかに家畜保健衛生所に連絡してください。

異状をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで

電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728

夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018